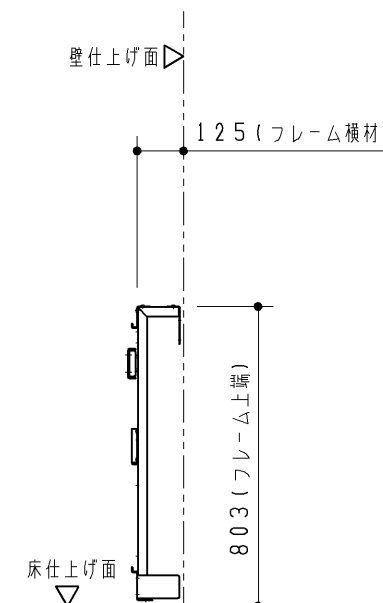
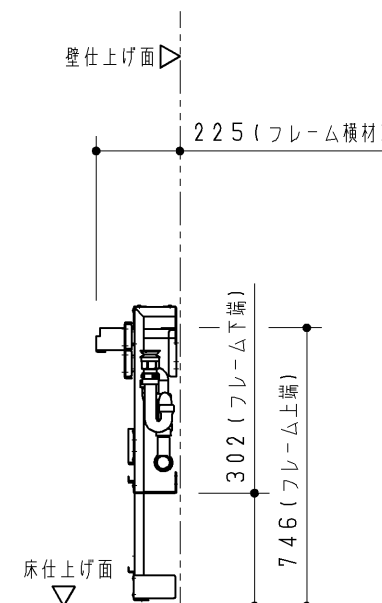
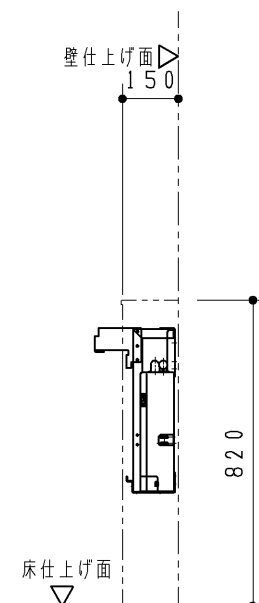
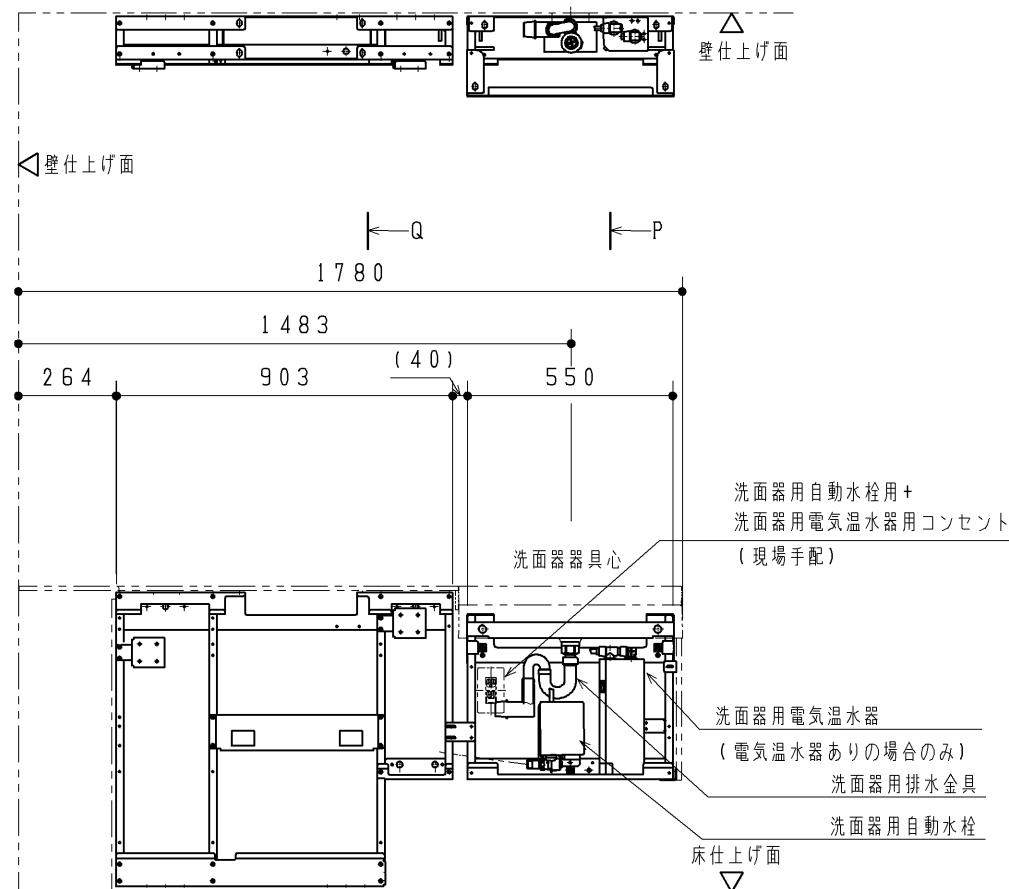


フレーム詳細図

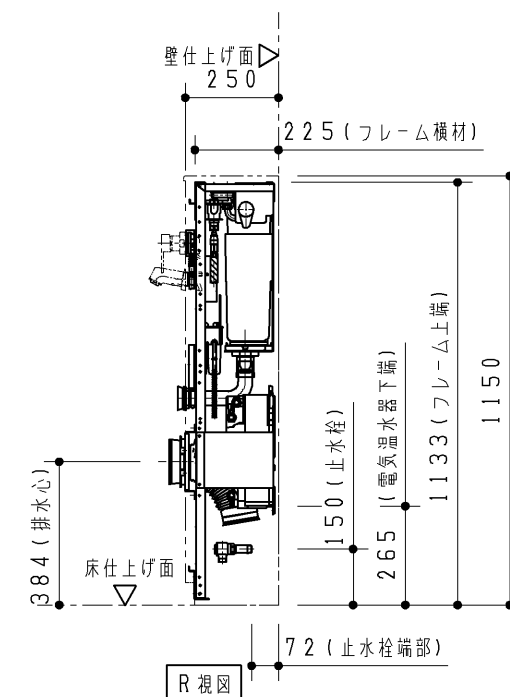
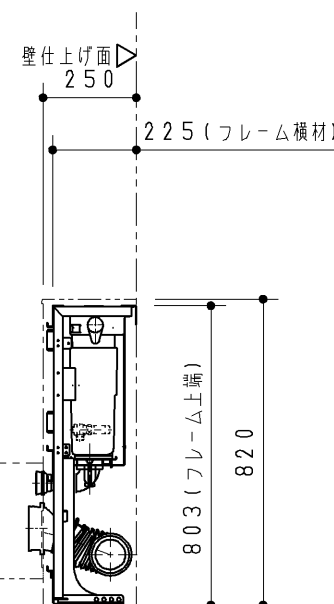
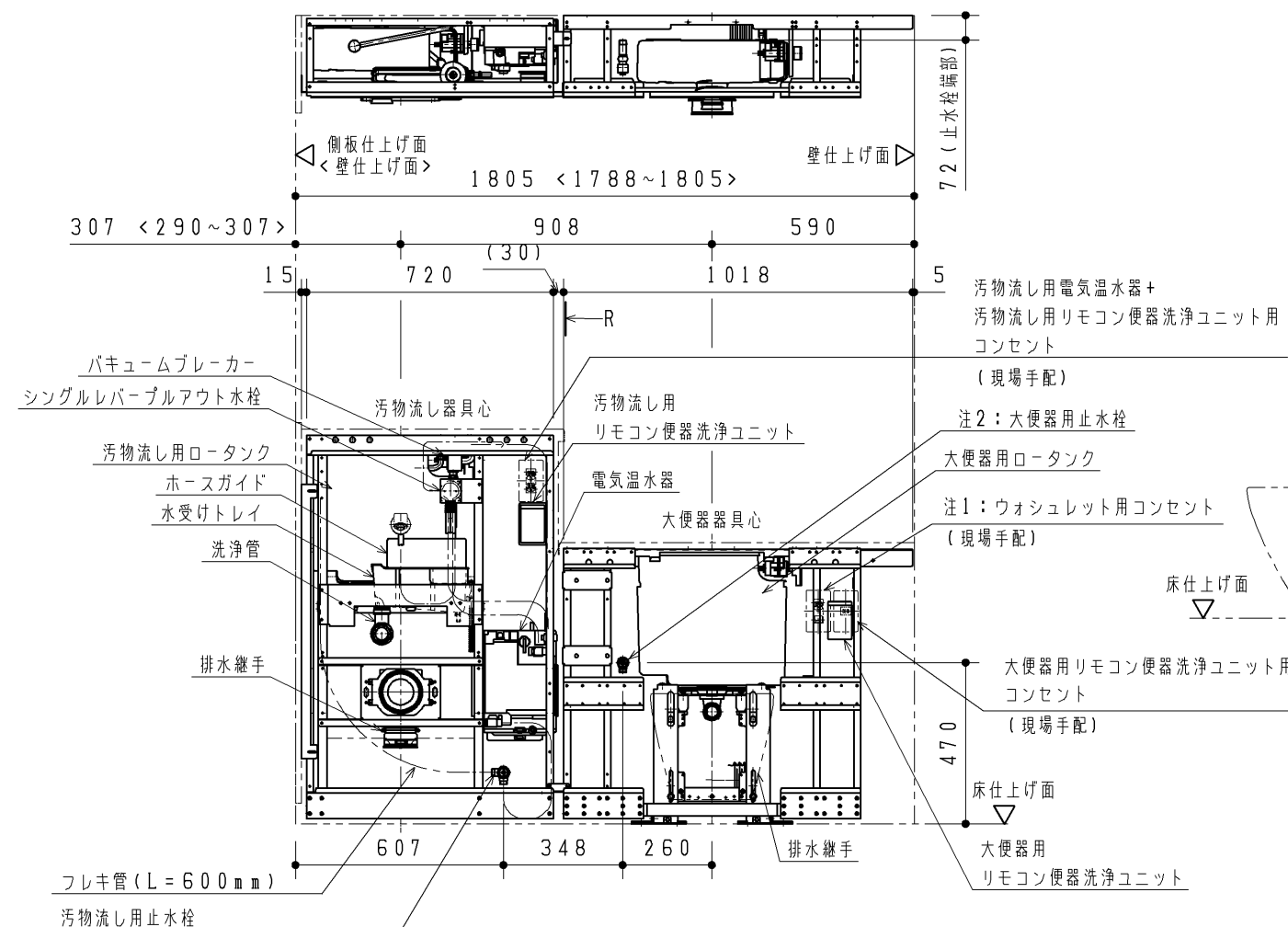
注1：詳細は3枚目をご確認ください。

注2：ウォシュレットありの場合は、ウォシュレット分岐金具が接続されます。



P 視図

Q 視図



R 視図

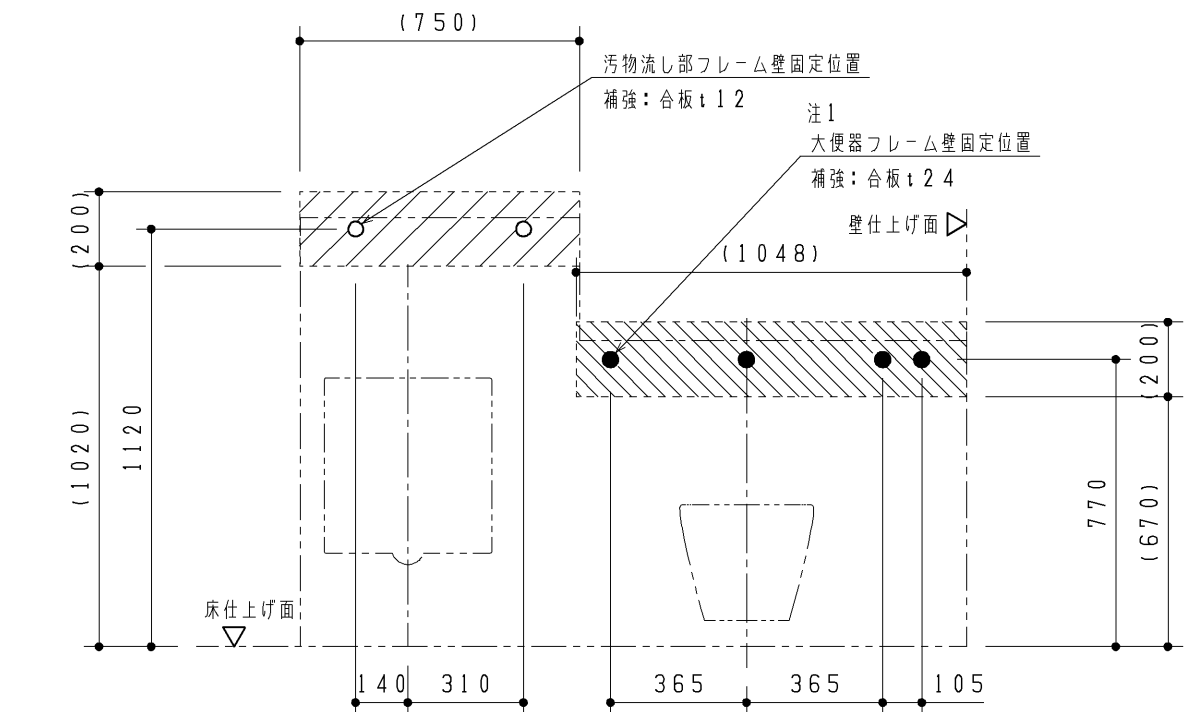
※<> 内寸法はUAD9K2系の寸法となります。

TOTO				単位	名称
第三角法				mm	コンパクト多機能トイレバック フレーム詳細図 (汚物流し・洗面器あり/右勝手/水道水/汚物流し電温あり)
製図	村田	検図	堤坂口	日付	品番
				16.08.10	UAD9K1R1D**D***/S***/ UAD9K2R1D**D***/S***/
備考					図番
全5枚中の1枚目					T-UAD9K1R1D==D==

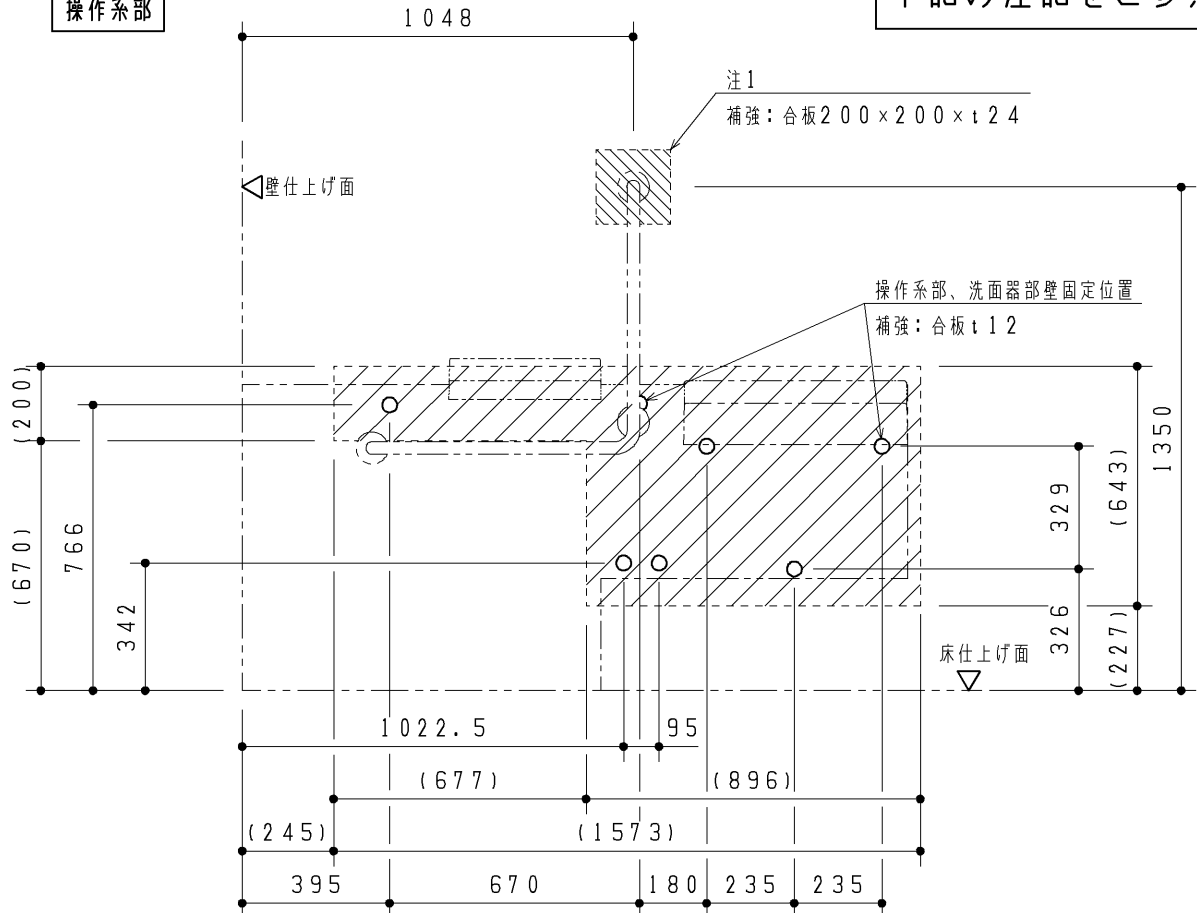
事前施工情報

■壁固定部

大便器部・汚物流し部



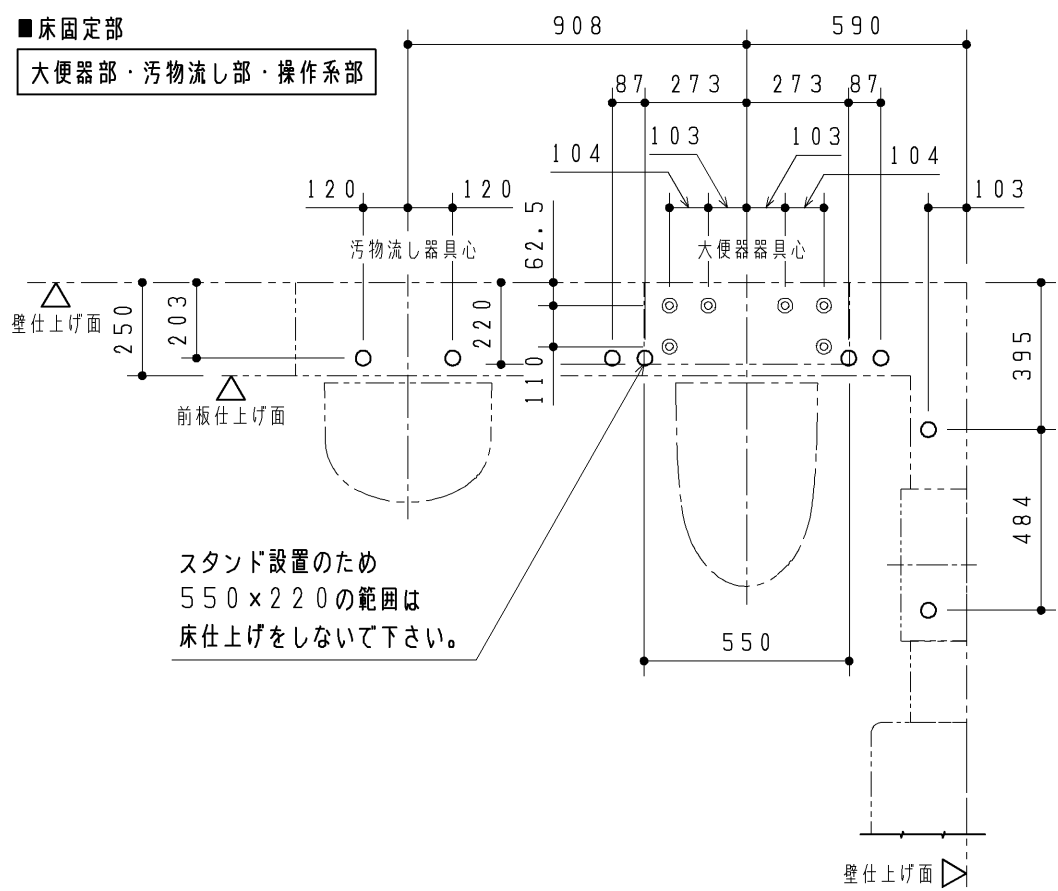
操作系部



壁固定位置には補強が必要となります。
下記の注記をご参照ください。

■床固定部

大便器部・汚物流し部・操作系部



注：壁固定位置は、上図に示す○部および●部になります。

下地別の壁固定部材を下表に示します。

壁下地がLGS＋耐水合板の場合、JAS規格相当の耐水合板を使用してください。

（フレーム）

壁下地	壁固定部材	
コンクリート	樹脂プラグ（タッピンねじφ4.5～φ6.2用） 下穴φ8、深さ：55	同梱
LGS＋耐水合板	トラスタッピンねじ φ5×50	同梱

（L型手すり：上部固定4点）

壁下地	壁固定部材	
コンクリート （仕上厚10mm以内）	アンカーボルトM6×85 下穴φ6、深さ：85	同梱
LGS＋耐水合板	コーチねじ φ6×70	同梱

注：壁掛大便器スタンド床固定位置は、左図に示す◎部になります。

（大便器）

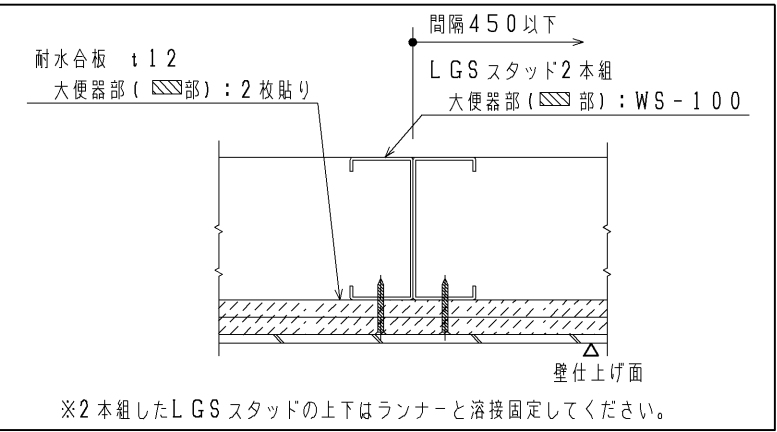
床下地	床固定部材	
・床コンクリート仕様 圧縮強度20.6MPa以上 鉄筋のかぶり厚50mm以上 養生期間28日以上 （アンカー施工時） ・仕上厚60mm以内	M12アンカーボルト 下穴φ12.5、深さ：50mm以上	同梱

注：壁下地がLGSの場合、フレームが強固に固定できるよう

あらかじめ壁に下記の補強をご用意ください。

（斜線部は必要最小限の貼り付け目安を示しています。）

※壁がLGS（H＝4m以下）の場合の補強方法※



注1：壁下地がLGSの場合、耐水合板t12を2枚
またはt24を1枚貼りしてください。

TOTO		第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレパック 壁掛式 事前施工情報 (汚物流し・洗面器あり/右勝手)	
製図 村田	検図 堤坂口	日付 16. 07. 01	尺度 1 : 2 0	品番 U A D 9 W / K 1 R * * * * * U A D 9 W / K 2 R * * * * *	
備考 全 5 枚 中 の 2 枚 目				図番 H - U A D 9 W 1 R = = = = (1	

事前施工情報

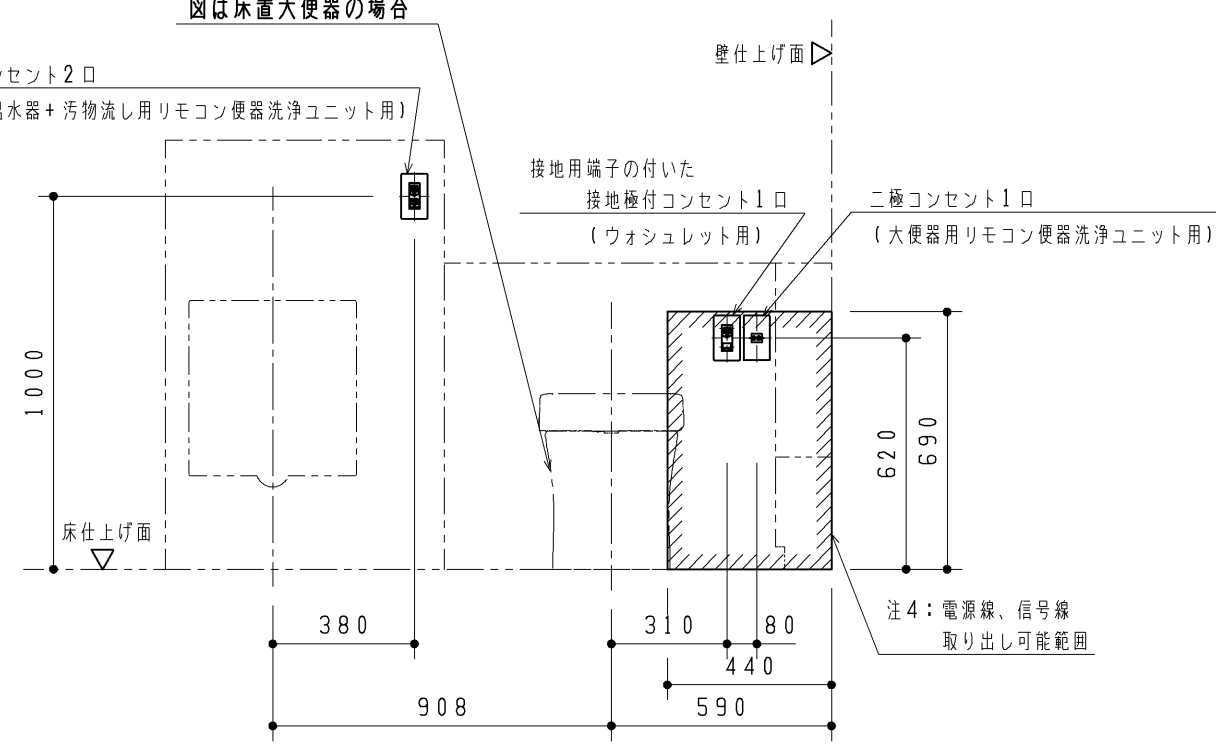
電 氣 工 事

大便器部・汚物流し部

図は床置大便器の場合

注1：接地極付コンセント2口

(汚物流し用電気温水器+汚物流し用リモコン便器洗浄ユニット用)



注：各製品の消費電力を確認の上、電気工事を行ってください。部材は現場手配となります。

注：内蔵器具・フレームと干渉するため、必ず埋込コンセントを準備してください。（露出コンセントは設置不可）

注1：電気温水器なしの場合は、二極コンセント1口になります。

注2：点検口として外す場合がありますので、配線は1 m 程度余裕を持たせて準備してください。

注3：ウォシュレットリモコンの電源をコンセント接続にする場合、二極コンセント1口になります。
接続はTYC502を別途手配ください。

注4: はウォンシュレットリモコン用1次電源、呼出しボタン用電源線・信号線の取り出し可能範囲を示します。

器具種類	電源	定格消費電力	備考
大便器用 リモコン便器洗浄ユニット	AC100V 50/60Hz	常時1W、 駆動時30W	ACアダプター電源コードの長さ:1.9m
汚物流し用 リモコン便器洗浄ユニット	AC100V 50/60Hz	常時1W、 駆動時30W	ACアダプター電源コードの長さ:1.9m
ウォシュレットリモコン	AC100V 50/60Hz	4.9W	
ウォシュレット	AC100V 50/60Hz	1280W	電源コードの長さ:1.0m、アース線の長さ:0.2m
汚物流し用電気温水器	AC100V 50/60Hz	600W	電源コードの長さ:0.7m
洗面器用電気温水器	AC100V 50/60Hz	505W	電源コードの長さ:1.0m、アース線の長さ:1.0m
洗面器用自動水栓	AC100V 50/60Hz	常時0.4W、 作動時0.6W	電源コードの長さ:0.75m

操作系部・洗面器部

注4：電源線、信号線
取り出し可能範囲

注2、注3：1次電源

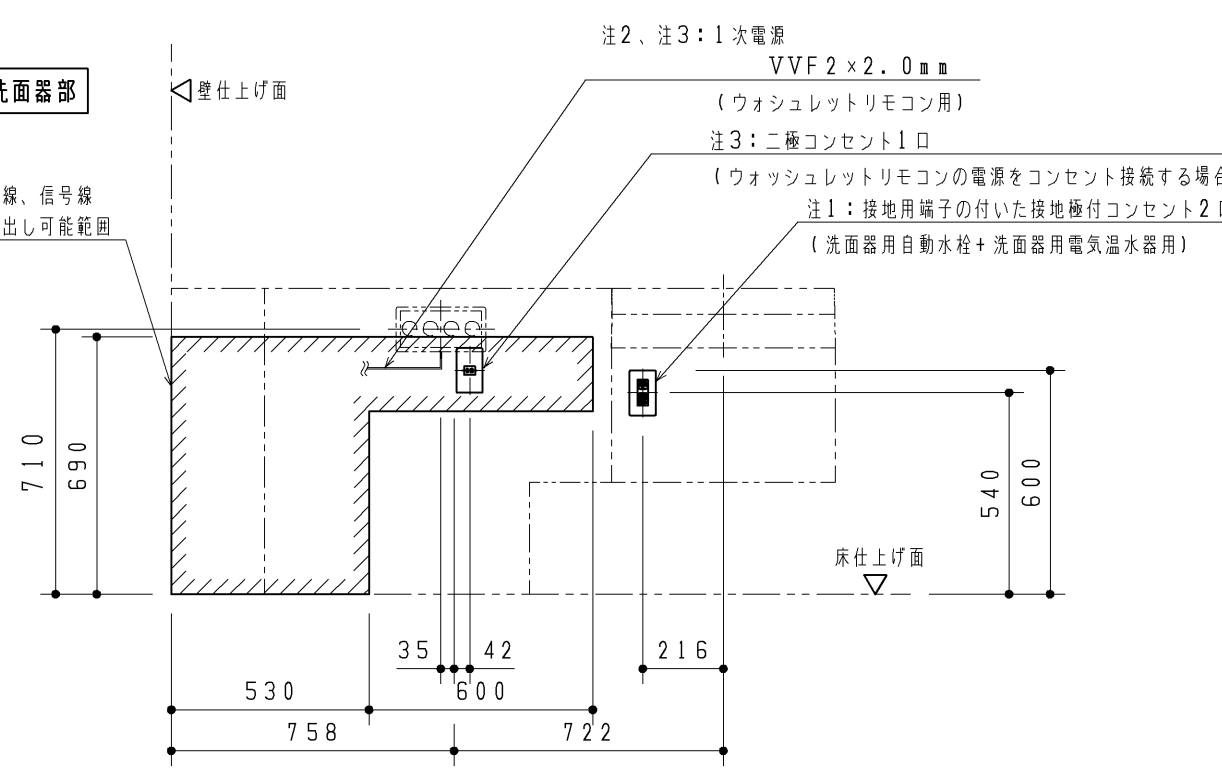
VVF 2 × 2.0 mm

(ウォッシュレットリモコン用)

注3：二極コンセント1口

(ウォッシュレットリモコンの電源をコンセント接続する場合)

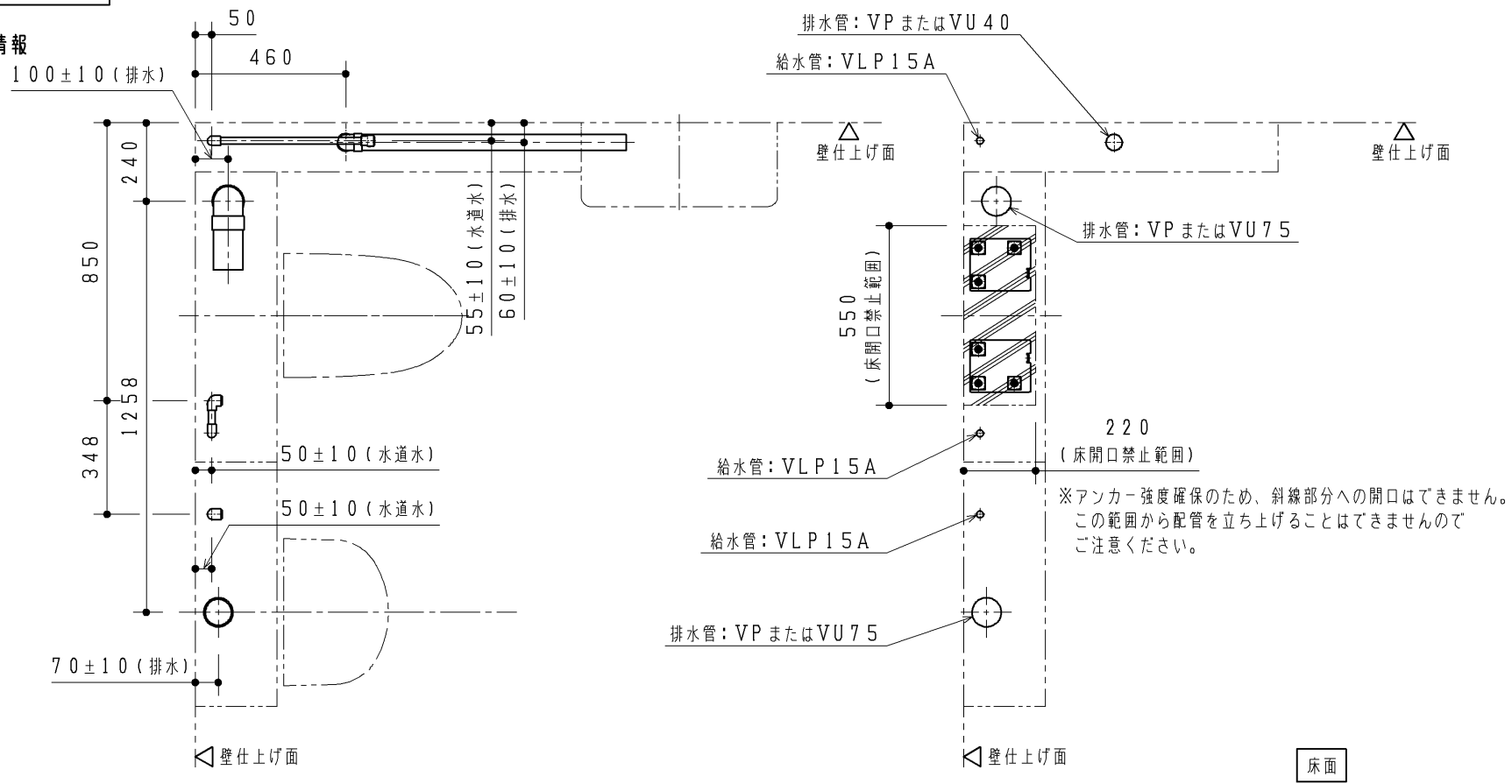
注1：接地用端子の付いた接地極付コンセント2口
(洗面器用自動水栓・洗面器用電気温水器用)



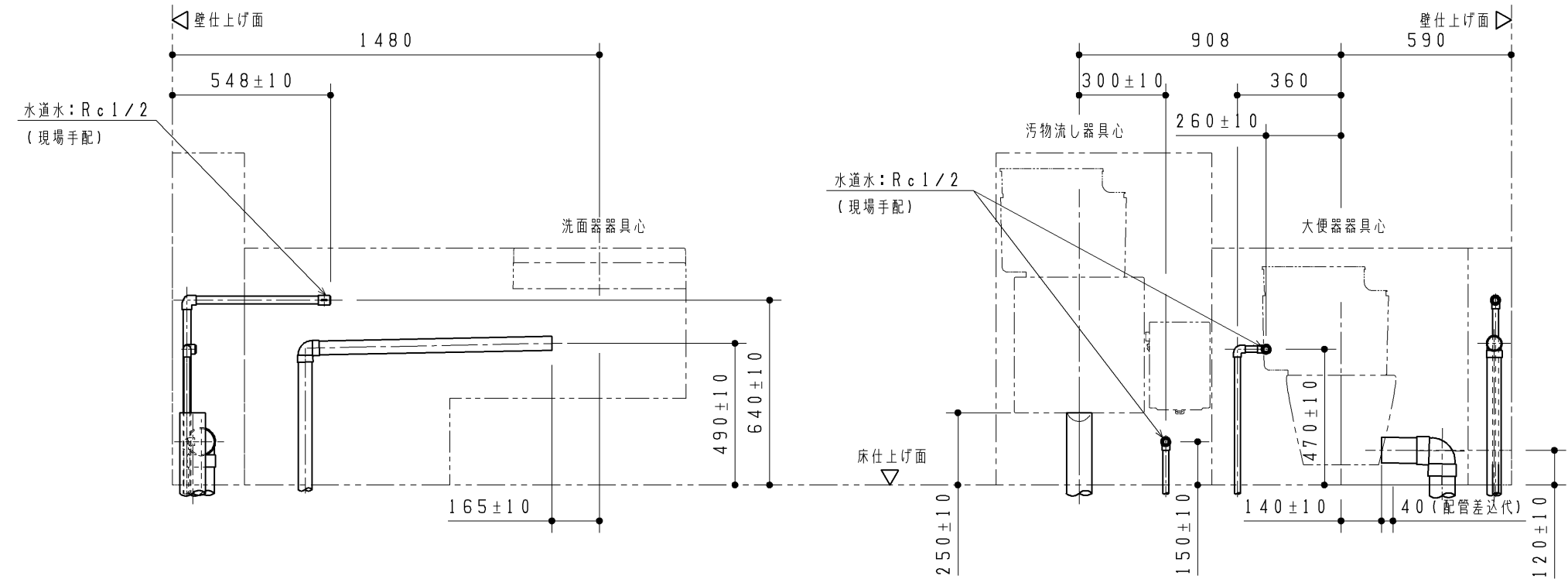
TOTO		第 三 角 法	単位 mm	名 称 コンパクト多機能トイレバック 事前施工情報 (汚物流し・手洗器・洗面器あり/右勝手)
製図 村 田	検図 堤 坂 口	日付 16.08.10	尺度 1:20	品番 UAD9K_Y1R*B***** UAD9K_Y2R*B*****
備考 全5枚中の3枚目				図番 H-UAD9K_Y1R=B(2

事前施工情報

■事前配管情報

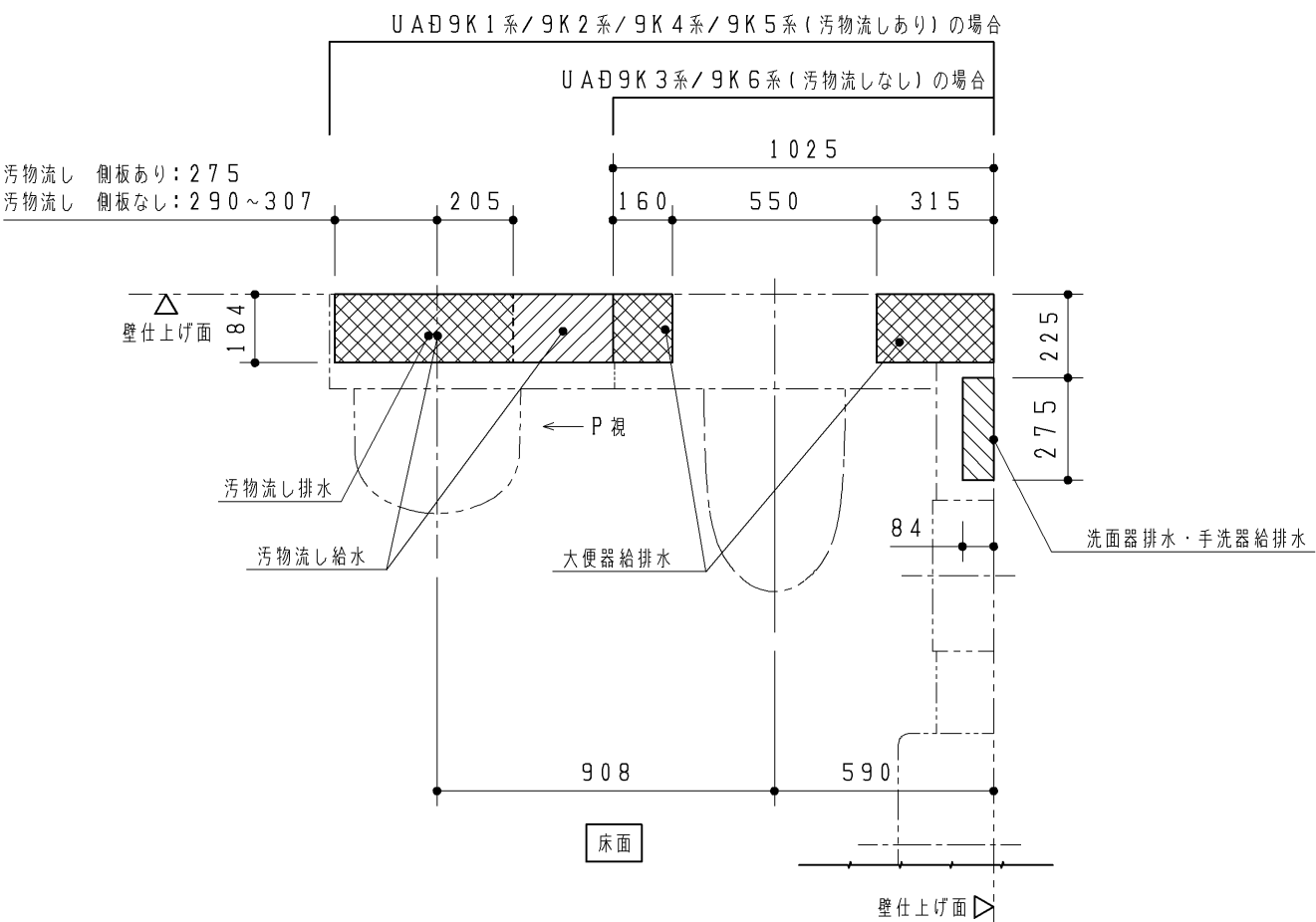


- 注：給水は図に示す位置に末端Rc1/2（3カ所）で準備してください。
- 注：VP75またはVU75排水管は順勾配1/100を、VP40またはVU40排水管は順勾配1/50を確実に確保してください。
- ライニング内に通気管を通すことができませんので、排水はそれぞれ各個抜きにて準備してください。
- 注：末端は必ず異種金属接続用継手を使用してください。
- 注：配管は躯体壁などに確実に固定してください。
- 注：給水最低必要水压0.05MPa（流動時）、最高水压0.75MPa（静止時）
- 注：左図と異なる位置から配管を立ち上げる場合は、本図面5枚目に示す「配管取り出し可能範囲」を参考にしてください。
- また、寸法詳細及び配管の取り回しに関しては、本図面1枚目に示す「フレーム詳細図」を参照の上、内蔵器具、フレームと干渉しないよう注意してください。



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレバック 壁掛式 事前施工情報 (汚物流し・洗面器あり/右勝手/水道水/汚物流し電温あり)
製図 村田	検図 堤坂口	日付 16.07.01	尺度 1:20	品番 UAD9W/K1R1B**D/S*** UAD9W/K2R1B**D/S***
備考 全5枚中の4枚目				図番 H-UAD9W1R1B1=D(3)

配管取り出し可能範囲



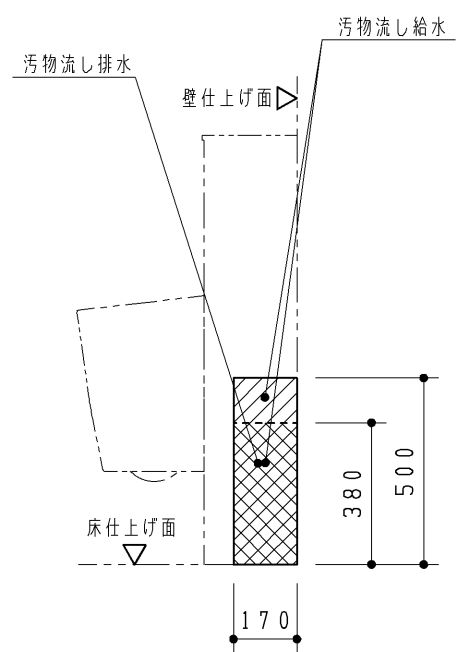
◆本図はフレームや内蔵物に配管外形が干渉せずに取り出せる、床面・壁面の範囲を示します。
図に示す範囲以外は配管が取り出せませんので、注意してください。

【給水管】  : 給水管の外形寸法（保温含む）が納まる範囲を示します。

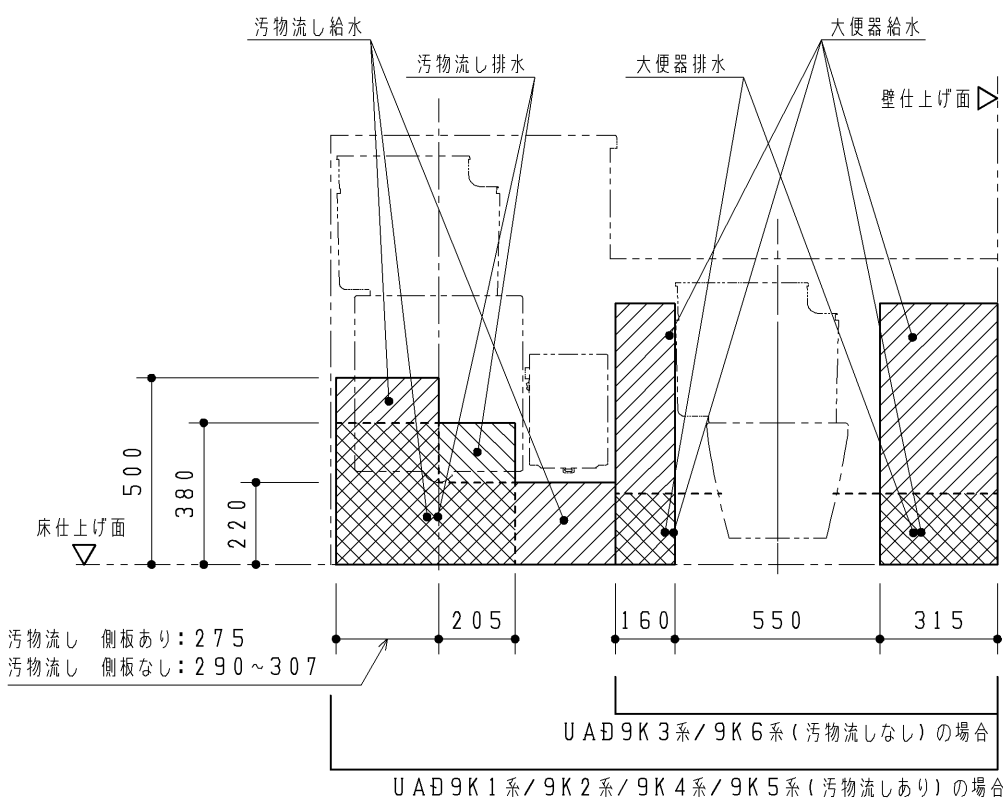
【排水管】  : 排水管の外形寸法が納まる範囲を示します。

※排水管は順勾配を確実に確保してください。
大便器・汚物流し：1/100
洗面器・手洗器：1/50

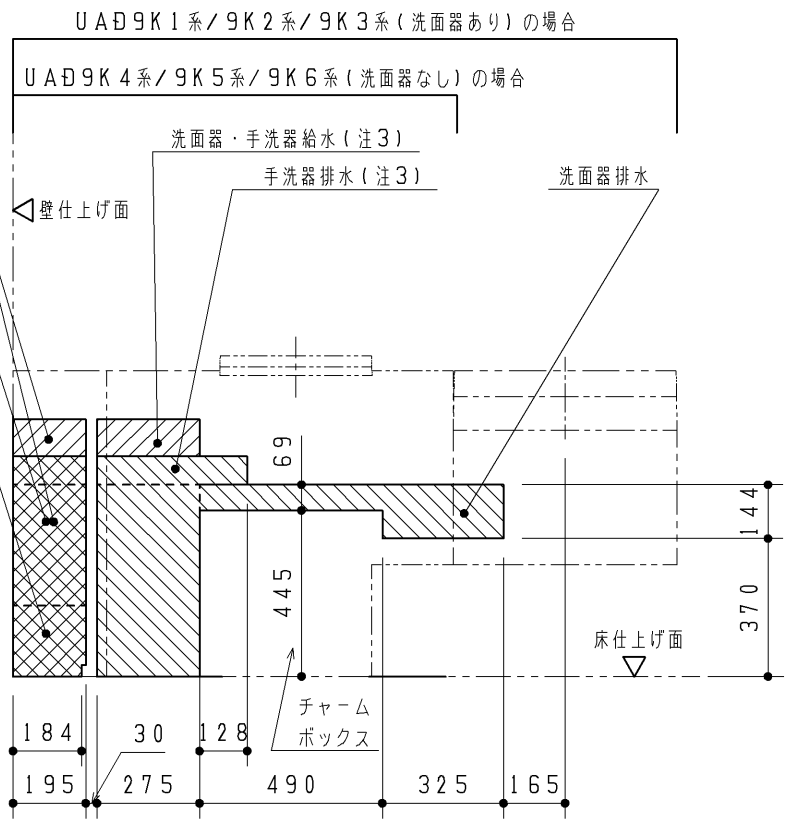
注1：手洗器なしの場合は、大便器給水範囲になります。
注2：手洗器なしの場合は、大便器排水範囲になります。
注3：手洗器なしの場合は、洗面器給水範囲になります。



UAD9K2系・UAD9K5系
（汚物流し側板なし）の場合



大便器給水・洗面器・手洗器給水（注1）
洗面器排水・手洗器排水（注2）
大便器排水・洗面器排水・手洗器排水（注2）



TOTO		第三角法	単位 mm	名称 コンパクト多機能トイレバック 配管取り出し可能範囲 （右勝手共通）
製図 村田	検図 堤坂口	日付 16.08.10	尺度 1:20	品番 UAD9K*R*A***** UAD9K*R*B*****
備考 全5枚中の5枚目				図番 H-UAD9K=R=A=（4）